

As of 2015年4月22日

本社住所	横橋市緑区長津田町4259番地3 東工大横浜ベンチャープラザW102号室				
代表者	川口 卓志	設立	2013年8月	資本金	9,800 千円
経営理念	計測技術を用いて、社会の福利に貢献します。				
業種分野	慣性特性（質量特性 / 剛体特性）の計測機器製造				
連絡先	TEL045-530-3780 担当（川口）	HPアドレス等	<a href="http://www.resonic.jp">http://www.resonic.jp</a>		

### 事業内容のご紹介

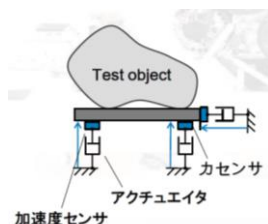
- レゾニック計測システムを用いて、物体の質量、重心の位置、回転の向き（慣性主軸）などを迅速かつ高精度に計測するサービスを提供しています。
- お客様のニーズに合わせた慣性特性計測機の開発・製造・販売を行っています。

### PRポイント

「モノ」の運動を知りるためには、慣性特性 / 質量特性（質量、重心位置、回転のしにくさ）を計測する必要があります。これらを定量的に測定する事で、はじめて「モノ」の運動を予測し、制御できるようになります。

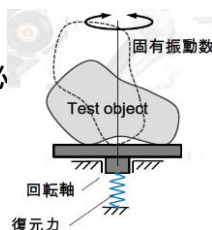
これまで「慣性特性」の計測は、安全性や性能向上が高いレベルで求められる自動車メーカーや航空宇宙関連のメーカー等、限られた産業で行われてきましたが、従来の計測方法では計測に長時間かかることや巨大な装置・設備が必要となり、高い精度で計測する事が困難でした。

### 【従来の計測方法】



#### ●力を加えて計測する方法

- 高出力のアクチュエーターが必要
- 摩擦などの問題
- 装置が巨大になる
- 高精度なセンサーが必要



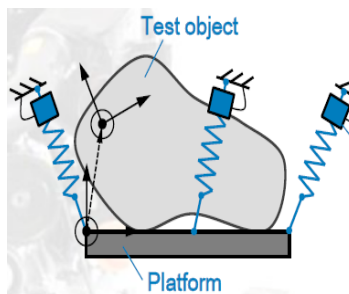
#### ●バネや振り子で計測する方法

- 対象物の向きを変える際に作業危険性が高く、長時間を要にする。

### 【レゾニック計測システムの計測方法】

弊社が提供する計測システムは、モノに固有な6つの振動数を計測する事で、慣性特性を精度よく測定することができます。また、測定対象物をバネで柔軟に指示された台座に載せるだけで計測できる為、対象物の大きさや形状に制約される事なく従来の計測方法と比較して短時間での計測が可能です。この計測技術により自動車や航空宇宙関連のお客様をはじめとして、スポーツ用品や家電製品等、これまで計測されていなかった産業への弊社の慣性特性計測機器の波及が見込めます。

### 製品・サービスイメージ



### 代表者メッセージ

小さな会社ではありますが、計測技術は世界で最も優れていると自負しています。この技術を用いて、これまで計測ができなかった対象物も計測ができるようになりました。この技術で、新しい価値を世に提案し、安全や快適さ、豊かさを供給できたらと思っています。